

「勝浦町第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画（案）」への意見募集の結果について

【結果概要】

実施期間 令和3年2月26日～令和3年3月11日

意見の応募者数及び意見件数

応募者数 3名（提出方法：持参3名）

意見件数 4件

No.	箇所	意見内容	考え方・対応
1	全体	目標値や見込みに向かってどのようにアプローチしていくかが見えにくい。	成果目標については目標達成のための方策、サービス見込量については見込量確保のための方策について記載しておりますが、計画であるため具体的に記載されているとは言えず、わかりにくく申し訳ありません。目標の達成のためには、まず、障がいのある方やそのご家族に丁寧に聞き取りを行い、生活面や家族状況の実態把握、ニーズ把握を行った上で、サービスを決定していく必要があると考えています。そのため、サービス利用計画を作成する相談支援事業所との連携を強化していきます。
2	P38 第3章計画の基本的な考え方-2 成果目標と活動指標- (6) 発達障がい者等に対する支援	保護者に限らず保育園、学校の先生等、関係する方々との勉強会のようなものがあれば、子どもについての関わり方等も共有しやすいと思う。先生によって考え方や関わり方が違うし、差があると思うので、子どもや親はとまどいやすい。 また、ペアレントトレーニング、ペアレントプログラムについて、支援の必要な子どもの保護者だけでなく全ての保護者に広めることができたら、早期発見や子どもとの向き合い方のヒントになるのではないかな。	徳島県発達障がい者総合支援センター（ハナミズキ）では、保護者や教育・医療・保健・福祉等各分野の支援者を対象とする研修や講演会を実施しています。勝浦町ではこれらの研修等の周知を積極的に行い、関係者や保護者の参加を促していくことで、障がいや障がいの疑いのある子どもへの支援につなげていきたいと考えています。 ご指摘のとおり、ペアレントトレーニングやペアレントプログラムは支援の必要な子どもの保護者だけではなく、全ての保護者にとって子育ての支援となるプログラムです。対象者は限られますが、徳島県発達障がい者総合支援センター（ハナミズキ）で実施してるペアレントトレーニング等について、周知を図ります。また、いただきました御意見につきましては、今後の施策の参考にさせていただきます。

3	P39 第3章計画の基本的な考え方-2 成果目標と活動指標- (7) 相談支援体制の充実・強化等	<p>相談支援事業所を勝浦町に設置してほしい。高齢者福祉では町内に地域包括支援センターがあるのに、障害者に対する相談支援事業所がないのが残念。町内に事業所があれば、保護者が相談に行きやすいのにといつも思う。本人が子どもの頃から信頼関係を築くことができ、成人すると自分で気軽に相談しに行くことができる場として必要である。</p> <p>自立支援協議会など素敵な会議をもっと活かしてほしいし、関係機関と共有し共通理解をしてもらいたい。</p> <p>節目においても切れ目のない支援を望んでいるが、現在、子どものことを理解し、相談できるのは学校のみであり、学校卒業後や将来が不安。福祉、教育、家庭が連携できれば不安が少なくなると思う。</p>	<p>身近な場所で小さな頃から継続した相談ができることは、障がいのある方が地域で暮らす上で非常に重要であると考えていますので、町内での相談支援事業については、今後方策を検討してきます。</p> <p>勝浦町自立支援協議会については、現在、月1回開催しており、関係機関が集まり、相談支援事業の報告、支援についての情報共有や支援方法の検討等を行っています。自立支援協議会の更なる活用についても、勝浦町としてどのようなことができるのか研究して参ります。</p> <p>また、令和3年度から、勝浦町子育て交流支援センターにおきまして、勝浦町が委託している相談支援事業所と連携し相談支援事業を実施する予定としており、少しでも保護者の皆様の不安解消につなげていきたいと考えています。</p>
4	P55 第4章障がい福祉サービス等の見込み-3 障がい児福祉サービスの利用状況と利用見込み	<p>サービスの見込みについて、サービス支給決定した人数と、実際に利用した人数との両方のデータがあると、利用を希望している人数と、実際に利用できた人数が把握できる。サービス支給決定されているのに利用しないのには理由があると思うので、その理由を理解していただけるとサービス利用や制度の向上につながると思う。</p>	<p>サービス支給決定されているが、サービスを利用していない理由については、サービス更新時等に丁寧に聞き取りを行い、サービス利用計画を作成する相談支援事業所及びサービス提供事業所と連携し必要なサービスの利用につなげていきたいと考えています。</p> <p>計画に記載してあるサービス利用実績については、今後のサービス量の見込みを立て、必要なサービスの確保や事業所の整備等を行うため記載しています。サービス支給決定者数の計画への記載や、それを勘案した上でのサービス見込量設定については、上記の聞き取り等から現状把握や分析を行った上で、今後検討していきたいと考えています。</p>